

ウエスタンデジタル、2020年上半期に18TB CMR および20TB SMR HDDを投入し データセンター分野を牽引

業界最高水準の面記録密度により最高のストレージ TCO を実現し、ゼタバイト時代を切り開く

ハイライト:

- エンタープライズ HDD 市場の根強い継続的な需要を受け、2018~2023 年度のエクサバイトレベルの容量出荷の年間成長率は 36%となる見通し¹
- 新たな 9 ディスクプラットフォームとエネルギーアシスト磁気記録を統合し、OEM やハイパースケールデータセンター顧客に世界最大容量のドライブを提供
- 年内に、18TB CMR(Conventional Magnetic Recording) Ultrastar® DC HC550 および 20TB Ultrastar DC HC650 SMR(Shingled Magnetic Recording) HDD の製品サンプルを提供予定

ウエスタンデジタル(NASDAQ:WDC)は、データセンター顧客からの TCO(総所有コスト)の低減要求に対応し、9ディスクメカニカル・プラットフォームとエネルギーアシスト磁気記録テクノロジーの開発を促進して、面記録密度で業界を牽引した最大容量クラスのドライブを提供します。[18TB Ultrastar DC HC550 CMR HDD](#) および [20TB Ultrastar DC HC650 SMR HDD](#) の製品サンプルを 2019 年末までに特定の顧客向けに提供予定で、量産開始は 2020 年上半期の予定です。

2019 年 6 月にテクノロジー・プレビューを行なった 20TB SMR ドライブの量産早期立ち上げは、拡大するエコシステムと業界の SMR ドライブの採用を支援します。ウエスタンデジタルは、2023 年までに、HDD エクサバイトの出荷台数の半分が SMR 技術を採用したものになると予測しています。²

ドロップボックス社のエンジニアリング担当バイスプレジデント、Akhil Gupta(アキール・グプタ)氏は次のように述べています。「ドロップボックスでは常に、データセンターの効率性・パワーを向上させる方法を模索しています。SMR ドライブが 20TB のキャパシティポイントを達成し、当社の顧客への連携強化と、長期的な価値を提供できることに喜びを感じています。」

ウエスタンデジタルは、重要なキャパシティポイントのすべてにおいてコスト最適化した、独自の幅広いエンタープライズ HDD 製品ポートフォリオを提供予定です。6 ディスク 10TB Ultrastar DC HC330 エア充填 HDD、8 ディスク 14TB Ultrastar DC HC530 ヘリウム充填 HDD、9 ディスク 18TB Ultrastar DC HC550 ヘリウム充填 HDD、9 ディスク 20TB Ultrastar DC HC650 ヘリウム充填 HDD などです。ウエスタンデジタルの確固とした事業展開は、業界唯一の 14TB 8 ディスク CMR ドライブである Ultrastar DC HC530 HDD³の早期量産立ち上げやキャパシティポイントにおける大きなシェアに繋がりました。TRENDFOCUS は、2020 年前半は、14TB が業界の主要なキャパシティポイントとなると予想しています。

ウエスタンデジタルのデータセンターデバイスのジェネラルマネージャー兼シニアバイスプレジデントである Christopher Bergey(クリストファー・バーギー)は次のように述べています。「当社は引き続き、業界最高クラスの面記録密度、革新的技術および先進的な材料を最適な組み合わせによって、TCOを低減した効率的なパフォーマンス・ストレージの提供に向け変革を推進します。メカニカル設計の豊富な知見を投入したエネルギーア

シスト磁気記録の市場導入の成功により、14TB から 18TB へ容量を大幅に拡大したスケーラブル HDD プラットフォームをお客様に提供することができます。」

TRENDFOCUS のバイスプレジデントである John Chen (ジョン・チェン) 氏は次のように述べています。「データセンターへのデータ量が増大し続けるなか、最終的により良い TCO を実現するためには、ストレージ容量の拡大が求められています。ウエスタンデジタルは、6 枚、8 枚および 9 枚のディスクプラットフォームにおいて 10TB/14TB/18TB のキャパシティポイントを選択し、より複雑さを増すワークロードに対応して成長するハイバースケールデータセンターの要求に応えるセグメンテーションを提供しています。」

ブロードコム・データセンターソリューショングループのプロダクトラインマネージャーである Rick Kutcipal (リック・カチパル) 氏は次のように述べています。「当社は引き続きウエスタンデジタルと連携し、幅広いエコシステムに、ホストマネージド SMR や従来の CMR HDD 大容量ソリューションを提供していきます。ブロードコムは、業界をリードするエンタープライズストレージインフラストラクチャのサプライヤーです。当社の目標は、リスクを低減しつつ総システムコストの低減も実現する、最適なインフラ設計を顧客に構築していただくことです。ウエスタンデジタルと当社は、常に最大容量を提供し続けることで、今後何世代にもわたり迅速な製品化および TCO のメリットをお客様にお届けすることができます。」

提供時期について

ウエスタンデジタルの「10TB Ultrastar DC HC330」および「14TB Ultrastar DC HC530」は提供を開始しています。「20TB Ultrastar DC HC650 SMR HDD」および「Ultrastar DC HC550 CMR HDD 18TB / 16TB」の製品サンプルは、2019 年末までに特定の顧客向けに提供予定で、2020 年上半期には量産を開始する予定です。

参考資料(英語):

[SMR: What we learned in our first year](#)

[One Year Later...Dropbox Continues to Innovate with Western Digital](#)

■ウエスタンデジタルについて

ウエスタンデジタルは、データ社会が発展する環境を創造します。データインフラストラクチャーのリーダーとして、かつてなく多様化するデータの保存、保護、アクセス、変換に必要なイノベーションを推進していきます。先進的なデータセンターからモバイルセンサー、パーソナルデバイスまで、データが存在するあらゆる場所において、業界をリードするウエスタンデジタルのソリューションはデータの可能性を広げます。ウエスタンデジタルは、Western Digital®、G-Technology™、SanDisk®、および WD®のブランドでデータ・セントリック・ソリューションを展開しています。

1. TRENDFOCUS 2019 年第 2 四半期「Quarterly Update and Revised Long-Term Forecast (四半期及び長期的展望の改訂版)」
2. ウエスタンデジタルの社内のモデリングデータ(2019 年 2 月、4 月)
3. ウエスタンデジタル社内データおよび TRENDFOCUS 2019 年第 2 四半期「Quarterly Update and Revised Long-Term Forecast (四半期及び長期的展望の改訂版)」に基づき算出

ストレージ密度において、1TB は 1 兆バイトを指します。使用できる全体容量は動作環境によって変わります。製品仕様は、予告なしに変更される場合があります。地域により、提供されていない製品もあります。

© 2019 Western Digital Corporation or its affiliates. All rights reserved.

Western Digital, the Western Digital logo and Ultrastar are registered trademarks or trademarks of Western Digital Corporation or its affiliates in the US and/or other countries. All other marks are the property of their respective owners. Product specifications subject to change without notice. Pictures shown may vary from actual products. Not all products will be available in all regions of the world.

Forward-Looking Statements

This news release contains forward-looking statements that involve risks and uncertainties, including, but not limited to, statements regarding market positioning; product features, cost and availability; and market trends. Forward-looking statements should not be read as a guarantee of future results, and will not necessarily be accurate indications of the times at, or by, which such results will be achieved, if at all. Forward-looking statements are subject to risks and uncertainties that could cause actual results to differ materially from those expressed in or suggested by the forward-looking statements.

Key risks and uncertainties include volatility in global economic conditions; business conditions and growth in the storage ecosystem; impact of competitive products and pricing; actions by competitors; unexpected advances in competing technologies; our development and introduction of products based on new technologies and expansion into new data storage markets; difficulties or delays in manufacturing; and other risks and uncertainties listed in the company's filings with the Securities and Exchange Commission (the "SEC") and available on the SEC's website at www.sec.gov, including our most recently filed periodic report, to which your attention is directed. We do not undertake any obligation to publicly update or revise any forward-looking statement, whether as a result of new information, future developments or otherwise, except as required by law.

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ>

ウエスタンデジタル 製品広報:

鈴木 TEL 0466-98-4044 / 080-4425-6743

e-mail での問い合わせ:

Japan.PR@wdc.com